

建設業退職金 共済制度

10月は加入促進強化月間

伊藤組土建 大谷 正則 代表取締役社長

事務手続き負担が軽減

電子ポイント方式導入で

勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部（建設共本部）は、建設業退職金共済制度について、電子ポイント方式（旧名称：電子申請方式）の本格的導入を2025年3月から実施している。導入による大きな成果をあげている建設会社も多し。建設共本部では、加入促進強化月間（毎年10月）の活動の一環として、「理事長表彰」を実施しており、「電子ポイント方式」の普及に特に関与した企業に対し、建設共本部推薦枠を設け、表彰している。今回、表彰を受賞した企業のトップインタビューとして、早くから電子ポイント方式を導入している伊藤組土建（本社札幌市）の大谷正則代表取締役社長に導入に当たってのきっかけやメリット、今後の要望などを聞いた。



御社のご紹介と企業としての取り組みをお聞かせください

弊社は今年、創業132年目を迎えました。創業以来、北海道を拠点に事業活動を展開し、地域の街づくりに携わってきました。現在は、北海道はもとより東京、東北で建築・土木工事を中心に多岐にわたる事業を展開しています。

近年では、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとしてSDGsへの対応、環境保全への取り組みとして植樹活動を行っています。

また、BIM・CIMやIoT constructionなどの建設DXを積極的に導入し、さらに、ZEBや太陽光発電など環境技術の推進にも力を注いでいます。

建設共制度の評価できる点

2019年4月より建設キャリアアップシステムが導入され、2021年度からは建設業退職金共済制度

電子ポイント方式導入における成功事例は

電子ポイント抽出に関しては、従来の紙による建退共証と比較して、下請業者への抽出内容の確認作業が不要となり、事務負担の大幅な軽減につながっています。さらに、ポイントの在庫管理についても、システム上で承認が行われた後、自動的に下請け会社へポイントが払い出される仕組みとなっており、在庫管理も一元的に行われます。

これにより、物理的な証紙の取り扱いに伴うトラブル（枚数の誤りや誤送付など）が解消され、業務の正確性が向上するとともに、管理コストの削減にも寄与しています。電子化による効率化と信頼性の向上は、現場の運営において大きなメリットとなっています。

今後の建退共に関する期待

公共工事におけるJ-V方式では、請負比率に基づく按分処理が必要となりますが、現状ではその処理が複雑であり、作業所に大きな負担を強いているため、電子ポイント方式の導入には至っていないのが現状です。今後、ツールや関連サイトの改修を行い、按分処理を簡素化することで、メイン企業が代行できる仕組みを制度として整備することで、発注者の理解と協力が得られれば、J

2025年度から本格導入し、土木部の新規受注による単独工事を対象に展開しています。

電子ポイント方式とは？

掛金納付方法として、建退共創設以来、採用している「証紙貼付方式」に加え、令和2年10月に新たに追加されたのが「電子ポイント方式」です。電子ポイント方式は、共済証紙に代わって「退職金ポイント」という電子ポイントをページまたは口座振替で購入し、労働者の就労日数を入力した就労実績ファイルを作成、建退共に報告することにより事前に購入した退職金ポイントから掛金として充当するという、掛金の購入から充当までを電子的に行うことができる方式です。さらに、建設キャリアアップシステム（CCUS）の就業履歴を活用することで、就労日数を登録する作業を簡略化することができます。



電子ポイント方式を利用することでこんなメリットがあります！

- 1 共済証紙に関する事務負担軽減
 - 金融機関窓口での共済証紙購入不要
 - 共済手帳への共済証紙貼付・消印、下請への現物交付が不要
 - 共済証紙受払簿の作成、在庫管理不要
- 2 公共工事における工事関係書類の電子化に対応
- 3 加入・履行証明願作成の事務負担軽減

よくある質問

- Q 証紙貼付方式も継続して利用できますか？
A 電子ポイント方式に切り替えた後も、証紙貼付方式を並行して利用することもできます。段階的に電子ポイント方式に切り替えたり、証紙貼付方式を残しつつ、一部の工事を電子ポイント方式にすることも可能です。
- Q 電子ポイント方式に切り替えた場合、手元に残っている共済証紙はどうなりますか？
A 手元に残っている共済証紙は、金融機関で退職金ポイントに交換できます。なお、退職金ポイントを共済証紙に交換することはできませんので、証紙貼付方式と並行して利用する場合は、必要分の共済証紙は手元に残して交換するようにしてください。
- Q 一部の協力会社が共済証紙でしか運用できない場合はどうしたら良いですか？
A パソコンの操作ができない等の理由で、協力会社が電子ポイント方式を採用できない場合は、元請や上位の協力会社が事務を代行することもできます。なお、共済証紙をその協力会社だけで別途購入して交付することも出来ますが、公共工事の場合は予め発注者の承諾を得てください。

伊藤組土建の環境への取り組み

- SDGs
 - 2025年1月「札幌SDGs先進企業認定制度」の第1期SDGs先進企業に認定
 - 2018年から取り組み開始、2022年から数値目標を定め活動し、建設時の二酸化炭素の排出量の削減に特に取り組んできた。今後は未利用エネルギーである下水熱をロードヒーティングや建物の空調に利活用する建物の建設を推進し、「脱炭素なまちづくり」と「企業の成長」の両立を目指す。
- SBT（科学的根拠に基づく目標）
 - 北海道の建設業で初めてSBT認定を取得した。
 - 伊藤組土建の削減目標 スコープ1およびスコープ2の温室効果ガス排出を2030年までに2022年基準年から8年間で50%削減する目標を設定。また、スコープ3の排出量を測定して削減することを約束している。
- その他環境
 - 植樹会2004年から毎年実施
 - 太陽光発電
 - 水素自動車、電気自動車の導入
 - 道路環境美化活動（アダプト・プログラム）2009年より実施
 - 河川美化活動2011年より実施
 - 再エネ100宣言RE Action（オールリーアクション）
 - ゼロカーボン・チャレンジャー
 - さっぽろエコメンバー
 - 生物多様性さっぽろ応援宣言

電子化で、煩雑な申請や書類管理の手間を大幅に軽減できます。

オンラインで業務効率化!

工事関係書類の電子化にも対応!

発注機関等への提出作業が軽減!

詳しい情報は
こちら

建退共



<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>



建設業退職金共済制度

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866



電子申請で業務をもっとスムーズに!

建設現場労働者のための退職金制度

建退共

K E N T A I K Y O

電子申請専用サイト
リニューアル記念
退職金ポイント
還元キャンペーン
実施中!

対象期間
2025.10.1⑩-2026.3.31⑩

キャンペーン詳細・条件等は
HPにてご確認ください

